

ALPHARD

Spacious Lounge

室内カーテンセット
ペイントプロテクションフィルム
取扱書・保証書

知っておいていただきたいこと 1

1

室内カーテンセット

1-1. 室内カーテンセット 取扱書
安全にお使いいただくために 2
セパレーターカーテンの取り扱い方 ... 2
バックドアカーテンの取り扱い方 3
カーテン生地 4
レール 7
1-2. 室内カーテンセット 保証書
室内カーテンセット 保証書 8

2

ペイントプロテクション
フィルム

2-1. ペイントプロテクションフィルム
取扱書
ペイントプロテクションフィルムの
取り扱いについて 10
2-2. ペイントプロテクションフィルム
保証書
ペイントプロテクションフィルム
保証書 12

知っておいていただきたいこと

ご使用の前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。

お車をゆずられるときは次のオーナーに本書をお車と共にお渡してください。

ご不明な点はお買い求めのトヨタ販売店にお問い合わせください。

本書の見方

本書で使用している、記号について説明します。

本文の記号について

記号	意味
	警告： お守りいただかないと、お客様自身と周囲の人々が死亡、または重大な傷害につながるおそれがあることを説明しています。
	注意： お守りいただかないと、車や装備品の故障や破損につながるおそれがあることを説明しています。
1 2 3...	操作・作業の手順を示しています。番号の順に従ってください。



機能や操作方法の説明以外で知っておいていただきたい、知っておくと便利なことを説明しています。

保証書・Web 取扱書について

本書の内容は下記サイトよりデジタル配信をご確認いただけます。

取扱説明書掲載サイト：

お手持ちのスマートフォンやタブレット、携帯電話等にて QR コードを読み取りいただくか、URL より閲覧してください。

https://www.toyota-shouyousya.com/customer_service/ownersmanual/



QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

■ 安全にお使いいただくために

- 車室内の移動および乗降の際、頭上のカーテンレールに接触し、けがをするおそれがあり危険ですので、十分に注意してください。
- 車両走行時には必ずカーテンを開け、後方視界を確保してください。後方視界が悪いまま走行すると運転の妨げになり、思わぬ事故の原因となり危険です。

⚠ 注意

■ 損傷を防ぐために

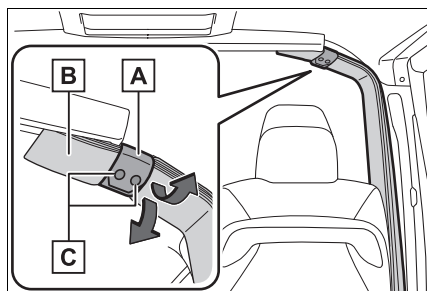
- セパレーターカーテンを閉じているときはフロントシートの背もたれを倒さないでください。背もたれがカーテンを押すことでカーテン生地を引っ張り、カーテンと車両の取り付け部が破損するおそれがあります。
- カーテン生地を無理に引っ張ったり、カーテン生地をぶら下がらないでください。カーテンレールが破損するおそれがあります。
- カーテン生地取りはずしの際は、生地ボタン付近を持って生地をめくるように取りはずしてください。無理に取りはずしを行うと、製品の破損につながるおそれがあります。
- バックドアを閉める際はレールおよび生地を持って閉めないでください。カーテンレールが破損するおそれがあります。

- ドアを閉める際には、タッセルを挟みこまないように注意してください。生地が汚れたり、破損の原因になります。

セパレーターカーテンの取り扱い方

カーテンの閉め方

- 1 カーテン生地上部のタッセルをはずす（2ヶ所）

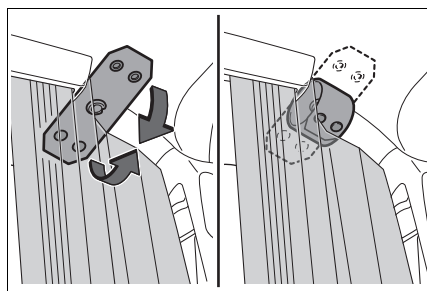


A タッセル

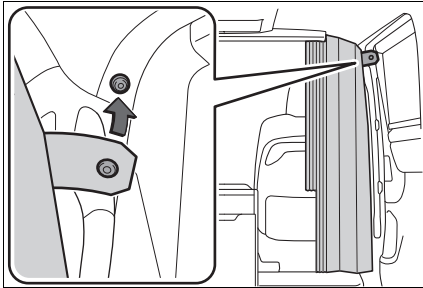
B カーテン生地

C ボタン

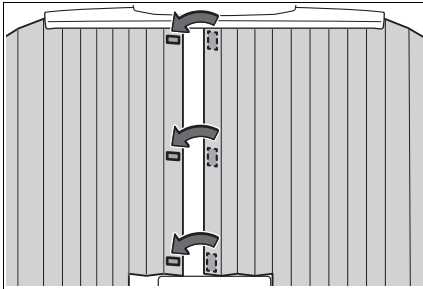
- 2 タッセルをボタンでとめてまとめる（2ヶ所）



- 3 樹脂フックを取り付ける（2ヶ所）



- 4 中央でセパレーターカーテンを重ね、生地に縫い付けてあるマジックテープを合わせてとめる



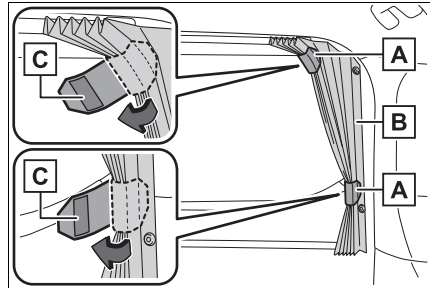
カーテンの開け方

- 1 生地に縫い付けてあるマジックテープをはがす
- 2 樹脂フックをはさず（2ヶ所）
- 3 生地を束ねてタッセルでとめる

バックドアカーテンの取り扱い方

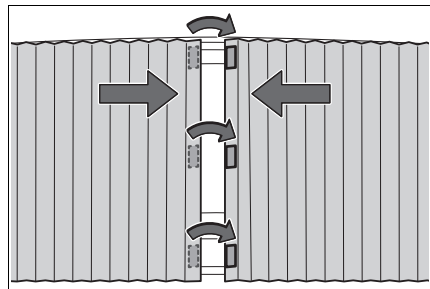
カーテンの閉め方

- 1 マジックテープをはがしてタッセルをはずす（4ヶ所）



- A タッセル
- B カーテン生地
- C マジックテープ

- 2 中央でカーテンを重ね、生地に縫い付けてあるマジックテープを合わせてとめる

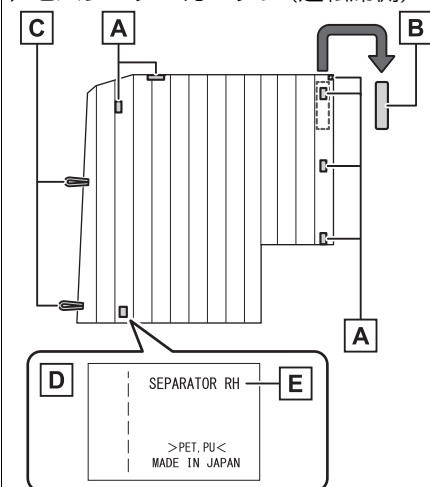


カーテンの開け方

- 1 生地に縫い付けてあるマジックテープをはがす
- 2 生地を束ねてタッセルでとめる

カーテン生地

▶セパレーターカーテン(運転席側)※



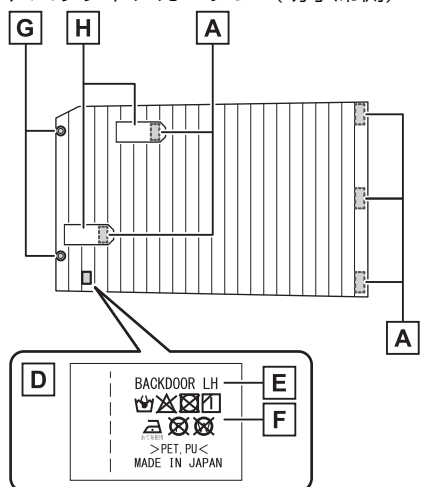
A マジックテープ

B 心材

C ナイロンひも

D ラベル

▶バックドアカーテン(助手席側)※



E 取付位置

F 洗濯表示

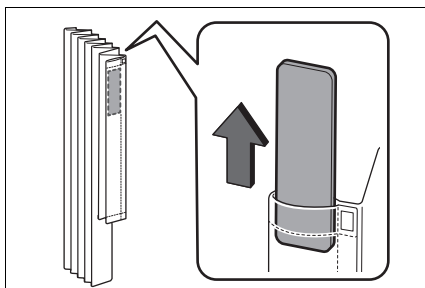
G ホック

H タッセル

※ 運転席側、助手席側は対称形状です。

生地洗濯について

- カーテン生地に縫い付けられている洗濯表示に従って洗濯をしてください。
- 洗濯の際にはマジックテープ部を、あて布などで覆ってください。
- 洗濯する場合はカーテンから心材を抜いてください。(セパレーターカーテンのみ)

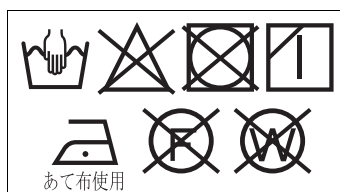


心材を抜くときは、カーテン上部のマジックテープをはずし、心材を引き出してください。

⚠ 注意

■ 洗濯時の注意

- 指定以外の洗濯方法は製品の破損につながるおそれがありますのでご注意ください。

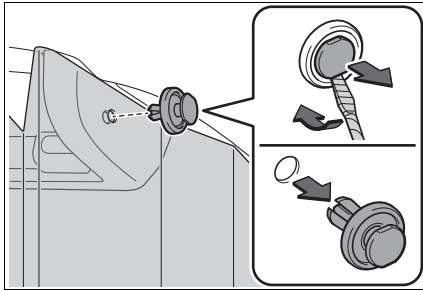


- 心材を入れたまま洗濯すると生地を傷めるおそれがあります。

カーテン生地のはずし方

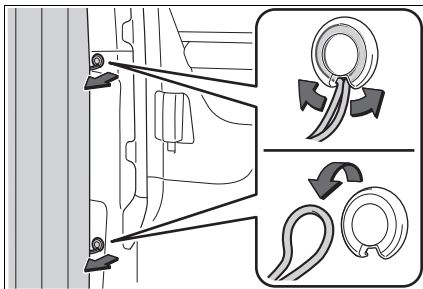
▶セパレーターカーテン

- 1 カーテン生地上部のタッセルをはずす（2ヶ所）
- 2 樹脂ホックをはずす（2ヶ所）
- 3 生地上部のクリップをはずす（2ヶ所）



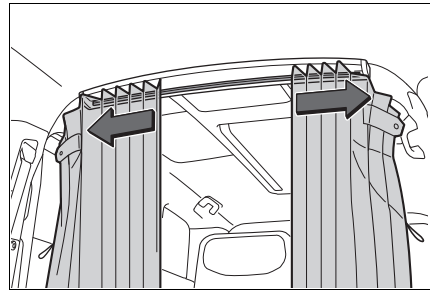
クリップに傷が付くのを防ぐため、マイナスドライバーの先端に布などを巻いて保護してください。

- 4 カーテンレールのエンドキャップをはずす（2ヶ所）（→ P.7）
- 5 カーテン生地についているナイロンひもをセンターピラーからはずす（4ヶ所）



ナイロンひもの輪を広げ、下方向から上方向に抜くようにして溝からはずします。

- 6 カーテンレールからカーテンを矢印の方向へ抜く



- 7 取り付けるときは、取りはずしたときと逆の手順で取り付ける

⚠ 注意

■ 使用上の注意点

カーテン生地を無理に引っ張ったり、カーテン生地につぶ下がないでください。
カーテンレールが破損するおそれがあります。

□ 知識

■ カーテンを取り付けるとき

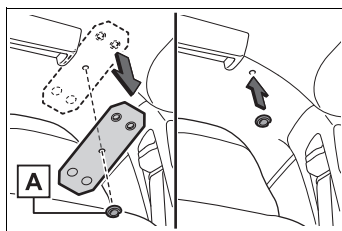
セパレーターカーテンは艶のある生地が車両前方側になるよう取り付けてください。

■ カーテンが不要なとき

カーテン生地を取りはずし、クリップとエンドキャップを取り付けてください。（→ P.7）

■ カーテンを取りはずしたとき

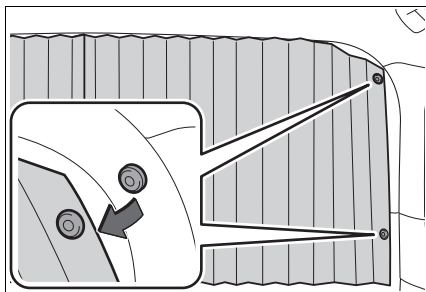
タッセルはボタンでとめてまとめておくか（→ P. 2）、タッセル中央の樹脂ホックを取りはずしタッセルをとり、再度樹脂ホックを取り付けてください。



A 樹脂フック

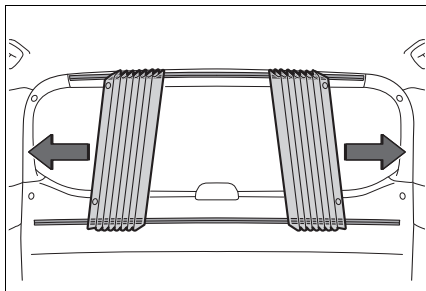
▶ バックドアカーテン

1 樹脂フックをはずす（4ヶ所）



2 カーテンレールのエンドキャップをはずす（4ヶ所） （→ P.7）

3 カーテンレールからカーテンを 矢印の方向へ抜く



4 取り付けるときは、取りはずしたときと逆の手順で取り付ける

⚠ 注意

■ 使用上の注意点

カーテン生地を無理に引っ張ったり、カーテン生地につぶ下らないでください。
カーテンレールが破損するおそれがあります。

□ 知識

■ カーテンを取り付けるとき

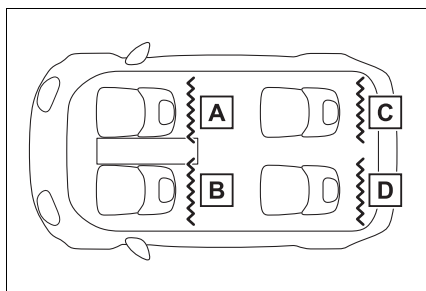
バックドアカーテンは艶のある生地が車両後方側になるよう取り付けてください。

■ カーテンが不要なとき

カーテン生地を取りはずし、エンドキャップを取り付けてください。
（→ P.7）

カーテン生地を取り付け

カーテン生地を取りはずしたあと、再装着する場合は図の取り付け位置を参考にし、各カーテン生地縫い付けられているラベルと同様の位置へ取り付けてください。



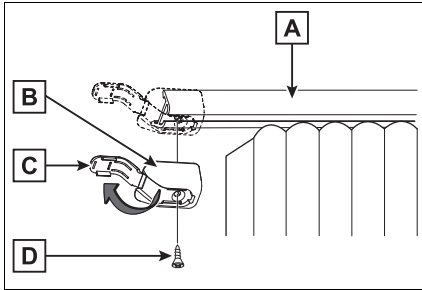
A SEPARATOR RH

B SEPARATOR LH

C BACKDOOR RH

D BACKDOOR LH

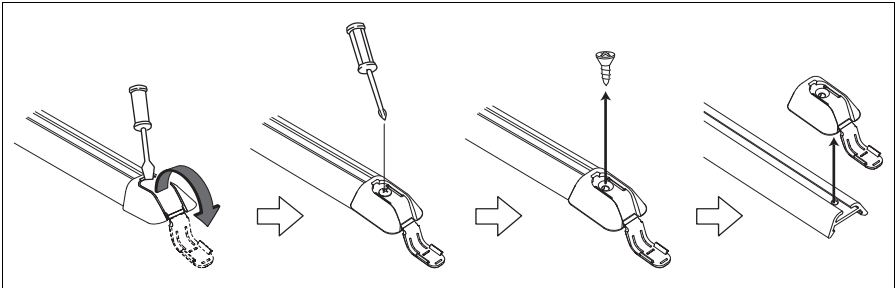
レール



- A** レール
- B** エンドキャップ
- C** フタ
- D** ビス(皿タッピング) [M3X10]

エンドキャップの取りはずし方

- 1** エンドキャップのフタを精密ドライバーなどの先端が細いものを使用して開ける
- 2** ビス(皿タッピング) [M3X10] をはずし、エンドキャップを取りはずす



- 3** 取り付けるときは、取りはずしたときと逆の手順で取り付ける

トヨタ車体室内カーテンセット保証書

1. 保証の内容

この保証はトヨタ車体株式会社（以下トヨタ車体といいます）がアルファード スペーシヤスラウンジに組付けられている室内カーテンセットに材料、または製造上の不具合が発生した場合、この保証書に示す期間と条件に従ってこれを無料修理いたします。
（以下、この無料修理を保証修理といいます。）

2. 保証の期間、受け方

（イ）保証期間

新車を登録した日から3年間とします。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

（ロ）保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、ご購入された販売店にご連絡いただき保証書をご提示のうえ保証修理をお申し付け下さい。

3. 保証期間中でありましても、次の場合は、保証修理をお断りすることがありますので、ご承知おき下さい。

（イ）取扱書、その他注意書きに従った正常な使用、適切な保管・保守・整備を行わなかったことが原因で故障した場合

（ロ）トヨタ販売店、トヨタ認定サービス工場およびトヨタ車体認定サービス工場以外で修理を行った場合、また、その修理が原因で故障した場合

（ハ）トヨタ車体の了解なく、製品の機能に影響を及ぼす改造または変更を加え、これが原因で故障した場合

（ニ）地震・風水害・落雪等の天災地変、煤煙・降灰・酸性雨・薬品・鳥ふん・塩害・飛石等の外部要因及び事故・火災ならびにこれに準ずる原因によって発生した故障の場合

（ホ）トヨタ車体の指定した部品以外の部品を使用し、これが原因で故障した場合

（ヘ）損傷部品を紛失した場合

（ト）使用損耗あるいは経年変化（各構成部品の樹脂面、塗装面、メッキ面の自然退色、劣化等）

（チ）機能上影響のない単なる感覚的現象（音、振動、操作フィーリング、オイルの滲み等）

（リ）本証のご提示がなかった場合

4. 次に示すものの費用は負担致しません。

（イ）消耗部品、定期交換部品および油脂類

（ロ）法令およびトヨタ車体が指定する定期点検整備および定期交換部品

（ハ）自動車を使用できなかったことによる不便さおよび損失等（電話代、レンタカー代、宿泊代、交通費、休業補償、営業損失等）

5. 別扱いの保証

（イ）本証とは別に保証書が発行されている部品

（ロ）販売店取り付けの部品

6. 保証の発効

この保証書は、お買い上げいただいたトヨタ販売店が保証書に自動車の登録番号・登録日・販売店名等の必要事項を記入、捺印することにより有効になります。

7. 保証の継承

保証期間が残っている自動車をお買い上げのお客様は、ご購入後ただちにもよりのトヨタ販売店へ自動車と保証書をお持ちになり、必要な点検（有料）と保証の継承手続きをお受けください。これにより、残りの期間を保証いたします。

8. この保証書は日本国内で使用されている自動車のみに適用いたします。

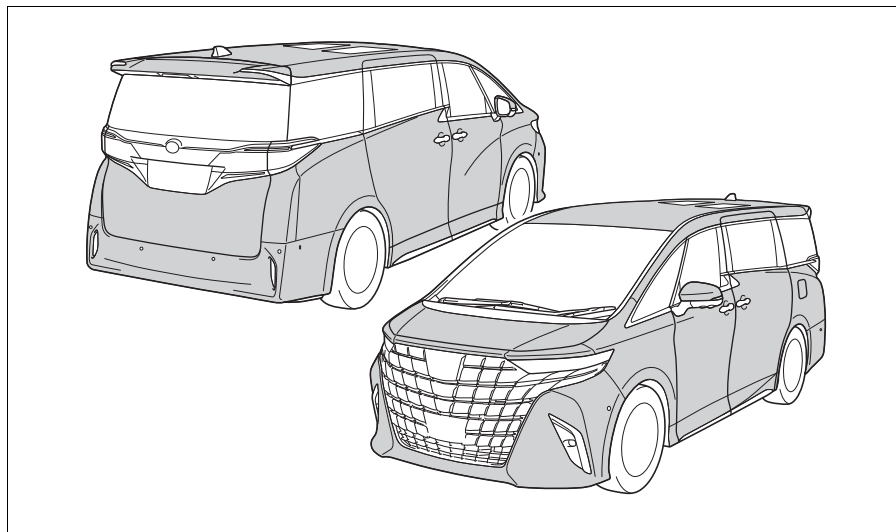


愛知県刈谷市一里山町金山100番地

ペイントプロテクションフィルム★の取り扱いについて

★：オプションにより、装備の有無があります。

お車のボデーには、塗装面を保護するためのフィルムが貼り付けられています。



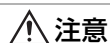
ペイントプロテクションフィルム貼り付け範囲



知識

■ ご使用にあたっての留意事項

著しい傷やはがれが発生した場合は、フィルムを取りはずすか、新品に貼りかえてください。



注意

■ 高圧洗浄機を使用するとき

- ノズルの先端をフィルムの表面に近づけすぎないでください。
- 車体の角に直接水があたるのを防ぐため、洗浄ノズルと車体との距離を60 cm以上離してください。

高い水圧がかかることにより、フィルムの端が歪んだり水泡が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

■ 自動洗車機を使用するとき

新車の納車から1週間以内は自動洗車機の使用回数を減らすようにしてください。

■ ペイントプロテクションフィルムの劣化や腐食を防ぐために

- 定期的^{*}な洗車を実施してください。
*2週間に1回程度を推奨。
- 洗車は水洗い、もしくはシャンプー洗車をしてください。
- シャンプー洗車は中性カーシャンプーをご使用ください。
研磨剤やワックスを含んだシャンプーは使用しないでください。
- 汚れがひどい場合は希釈エタノール（濃度50%）をスポンジに付け、表面を洗い、十分な水で洗い流してください。
- 洗車後の水滴をそのままにしておくと、汚れの原因となる場合があるので乾く前にふき取ってください。
- 黄砂、花粉、虫の死がい、鳥のふん、降灰、海水、石灰、鉄粉等が付着した場合や酸性雨の痕跡は早めに洗車してください。
花粉は約70℃のお湯で除去できます。
- 表面にワックスがけを行わないでください。
フィルムを破損するおそれがあります。
- 表面にガソリンなどの有機溶剤が付着したときは、ただちに洗車してください。
- 表面にシールやステッカーなどを貼り付けないでください。

- 表面に吸盤のようなものを取り付けないでください。圧力による跡が残るおそれがあります。
- 日常的な駐車は、樹液や鳥のふんによる腐食を避けるため、木の下を避けてください。
- エアコンの室外機や配管からの水が滴る場所への駐車は避けてください。
汚れや腐食の原因になるおそれがあります。

汚れが取れにくい場合の除去方法

汚れが取れにくい場合は除去方法の説明動画をご参照ください。

下記の2次元コードから動画をご覧ください。



トヨタ車体ペイントプロテクションフィルム保証書

1. 保証の内容

この保証はトヨタ車体株式会社（以下トヨタ車体といいます）がアルファード スペーシヤスラウンジに貼られているペイントプロテクションフィルムに材料、または製造上の不具合が発生した場合、この保証書に示す期間と条件に従ってこれを無料修理いたします。（以下、この無料修理を保証修理といいます。）

2. 保証の期間、受け方

（イ）保証期間

新車を登録した日から3年間とします。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

（ロ）保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、ご購入された販売店にご連絡いただき保証書をご提示のうえ保証修理をお申し付け下さい。

3. 保証期間中でありましても、次の場合は、保証修理をお断りすることがありますので、ご承知おき下さい。

（イ）取扱書、その他注意書きに従った正常な使用、適切な保管・保守・整備を行わなかったことが原因で故障した場合

（ロ）トヨタ販売店、トヨタ認定サービス工場およびトヨタ車体認定サービス工場以外で修理を行った場合、また、その修理が原因で故障した場合

（ハ）トヨタ車体の了解なく、製品の機能に影響を及ぼす改造または変更を加え、これが原因で故障した場合

（ニ）地震・風水害・落雪等の天災地変、煤煙・降灰・酸性雨・薬品・鳥ふん・塩害・飛石等の外部要因及び事故・火災ならびにこれに準ずる原因によって発生した故障の場合

（ホ）トヨタ車体の指定した部品以外の部品を使用し、これが原因で故障した場合

（ヘ）損傷部品を紛失した場合

（ト）使用損耗あるいは経年変化（各構成部品の樹脂面、塗装面、メッキ面の自然退色、劣化等）

（チ）機能上影響のない単なる感覚的現象（音、振動、操作フィーリング、オイルの滲み等）

（リ）本証のご提示がなかった場合

4. 次に示すものの費用は負担致しません。

（イ）消耗部品、定期交換部品および油脂類

（ロ）法令およびトヨタ車体が指定する定期点検整備および定期交換部品

（ハ）自動車を使用できなかったことによる不便さおよび損失等（電話代、レンタカー代、宿泊代、交通費、休業補償、営業損失等）

5. 別扱いの保証

（イ）本証とは別に保証書が発行されている部品

（ロ）販売店取り付けの部品

6. 保証の発効

この保証書は、お買い上げいただいたトヨタ販売店が保証書に自動車の登録番号・登録日・販売店名等の必要事項を記入、捺印することにより有効になります。

7. 保証の継承

保証期間が残っている自動車をお買い上げのお客様は、ご購入後ただちにもよりのトヨタ販売店へ自動車と保証書をお持ちになり、必要な点検（有料）と保証の継承手続きをお受けください。これにより、残りの期間を保証いたします。

8. この保証書は日本国内で使用されている自動車のみに適用いたします。

トヨタ車体ペイントプロテクションフィルム保証書

お引き渡し日 年 月 日		お引き渡し時 走行距離 km	
型式名（車種）	車台番号		初年度登録日 年 月 日
販売店名 （認印） 住所 TEL		備考（修理メモ等） 印	



01999-D8030

01-2602

ALPHARD

Spacious Lounge